

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[環境創造局 経理経営課]

事業名
1 款 1 項 6 目
水道事業会計繰出金

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	1-1-6 13
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳					
		国	県			企業債	下水道使用料等
令和2年度	4,300,000	0					4,300,000
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	4,029,034						4,029,034
増△減	270,966	0	0	0	0	0	270,966

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	3,389,783	3,453,395	3,652,972
企業債+下水道 使用料等	3,389,783	3,453,395	3,652,972
決算			
事業費	3,389,784	3,453,395	3,652,972
企業債+下水道 使用料等	3,389,784	3,453,395	3,652,972

歳出	令和3年度	令和4年度
事業費	4,300,000	4,300,000
企業債+下水道 使用料等	4,300,000	4,300,000

方針に関する決裁 種別()
有 () ・ 無 ()

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】
下水道使用料の徴収を水道局へ委任することに伴う徴収事務に要する諸経費の負担金

【実績及び今後見込み】

項目	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度見込	令和2年度見込
調定件数(下水道使用料全体)	10,682千件	10,802千件	10,947千件	11,031千件
調定金額(消費税込)	60,742,402千円	60,665,486千円	61,301,107千円	62,069,537千円
調定件数(水道局委託分)	10,673千件	10,793千件	10,938千件	11,022千件
調定金額(消費税込)	52,218,610千円	52,308,076千円	53,301,313千円	53,969,462千円

【事業費の内訳】

日本水道協会による経費負担の算定方法を準用して積算

繰出金(消費税相当額込) = ①下水道使用料徴収経費(消費税相当額込)

水道局徴収経費に(下水道使用料年間調定件数/水道料金年間調定件数×1/2(退職手当関係は46.11%)を乗じた金額及びその他システム関係費用)
+②前々年度繰出過不足額等

(本年度積算額) 4,300,000千円

(積算の考え方)

① 下水道使用料徴収経費
{7,805,948千円×(10,713,031件/10,808,032件×1/2)+156,907千円×46.11%}×1.1+1,866千円
≒4,336,942千円

② 前々年度繰出過不足額等
△36,942千円

【事業スケジュール】

通年

【事業開始年度】

昭和43年度

【根拠法令】

地方自治法第153条第1項

下水道使用料の徴収等を水道事業管理者に委任する規則

下水道使用料の徴収等を水道事業管理者に委任する規則に基づく水道局の事務取扱いについての協議書

【根拠とするデータ等】

平成30年度 下水道徴収費予算・決算書等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 小出 純一	係長 栗山 義隆	下水道使用料・出納担当 栗木 遥
--------------------	-------------	-------------	---------------------